

ビニールハウスにプチプチ®?

プチプチ®は物を包んだり、段ボールの中の荷物の隙間を埋めたりなど、緩衝材として使われるのが一般的です。しかし、実は緩衝の用途以外にも「保温する」役割としても非常に優秀です。特にビニールハウスでは、冬でも安定した温度下で作物の栽培を行うために、ビニールハウスの側面をプチプチ®で覆って使われるケースが多いです。



ビニールハウス外観



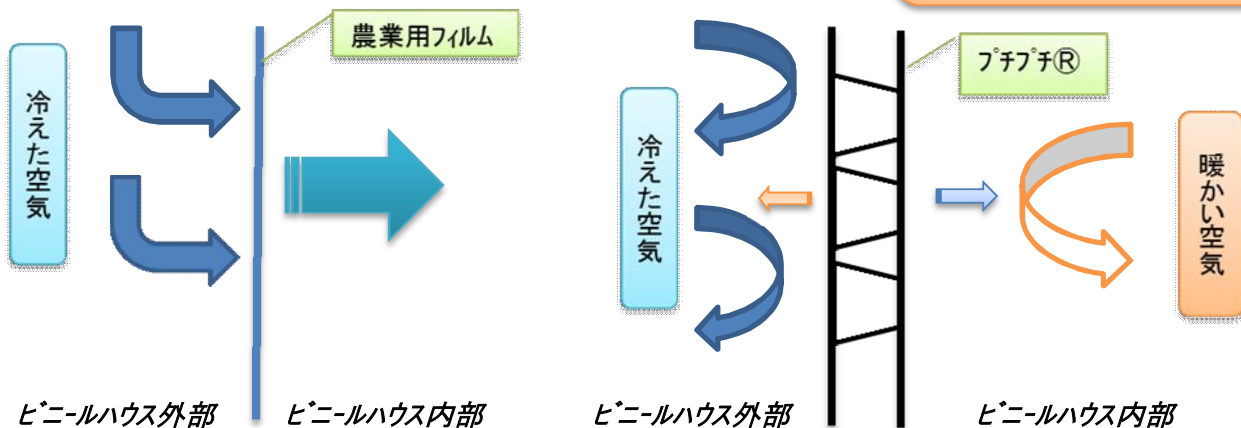
ハウス内の風景

夏場に使用される農業用フィルムのように、薄いフィルムだけでは外の冷気が伝わりやすく、ビニールハウス内部が冷えてしまいます。プチプチ®を使用した場合、空気は非常に熱を伝えにくいいため、プチプチ®の中の空気の層が壁の役割を果たして、断熱効果をもたらしてくれます。その結果、ビニールハウス内の温かい空気は外に出にくく、外の冷たい空気はビニールハウス内に入りにくくなり、ビニールハウス内の温度を保持できます。

【農業用フィルムの場合】

【プチプチ®の場合】

農業用フィルムに比べて
約2倍の断熱効果



また、プチプチ®は保温としてだけでなく、作物を育てるのに重要な光の確保にも優れています。太陽の光があたると、光が屈折してビニールハウス内に入るため、様々な方向からの光が作物に当たることとなります。これはビニールハウス内での日陰を防ぎ、作物の育成に効果的です。さらに、軽くて取り外しも容易なため作業効率もよく、重宝されています。

「包む」だけでなく「保温」効果もあり、農業資材としても活躍しているプチプチ®。詳しくは弊社営業担当までお問い合わせください。

参考文献：川上産業株式会社 <http://www.putiputi.co.jp/> プチプチ®は川上産業株式会社の商標登録品です。